

学習の成果に係る評価及び卒業又は修了  
の認定に当たっての基準（必修・選択・自由  
科目別の必要単位修得数及び取得可能学位）

# 美容保健学科

# 美容保健学科教育課程

## ■卒業要件

- 2年以上在学し、その間に必修科目60単位、選択必修科目6単位及び、選択科目5単位以上を履修して、合計71単位以上を修得した者に卒業証書及び短期大学士（美容芸術）の学位を授与する。
  - 特別課目（4単位〈外国人留学生は7単位〉）を除いて美容師法に基づく美容師養成施設の卒業要件単位数（67単位以上）を満たさなければならない。
- ※上記1を満たすことによって、2も同時に満たすことができる。

## 美容保健学科卒業に必要な単位数

科目区分	開設単位数				開設時間数			
	必修	選必	選択	計	必修	選必	選択	計
関係法規・制度	1	—	—	1	30	—	—	30
衛生管理	3	—	—	3	90	—	—	90
美容保健	4	—	—	4	120	—	—	120
美容の物理・化学	3	—	—	3	90	—	—	90
美容文化論	3	—	—	3	90	—	—	90
美容技術理論	4	—	—	4	120	—	—	120
美容運営管理	2	—	—	2	60	—	—	60
美容実習	27	—	—	27	810	—	—	810
選択必修課目	9	12	12	33	270	360	360	990
特別課目	4	—	—	4	105	—	—	105
※（外国人留学生必修）	(3)	—	—	(3)	(75)	—	—	(75)
<b>卒業要件</b> (※外国人留学生)	<b>60</b> (63)	<b>6</b>	<b>5</b>	<b>71</b> (74)	—	—	—	—

## ■授業科目一覧

科目名	必修	授業形態	単位	時間数	学年	開講期	1年次		2年次		ページ
							前期	後期	前期	後期	
<b>(関係法規・制度)</b>											
関係法規・制度	必修	講義	1	30	2	後期				30	101
<b>(衛生管理)</b>											
衛生管理技術	必修	演習	1	30	2	後期				30	102
公衆衛生	必修	講義	1	30	1	後期		30			103
感染症	必修	講義	1	30	2	前期			30		104
<b>(美容保健)</b>											
皮膚科学Ⅰ	必修	講義	1	30	2	前期			30		105
皮膚科学Ⅱ	必修	講義	1	30	2	後期				30	106
人体の構造と機能Ⅰ	必修	講義	1	30	1	後期		30			107
人体の構造と機能Ⅱ	必修	講義	1	30	2	後期				30	108
<b>(美容の物理・化学)</b>											
物理	必修	講義	1	30	2	前期			30		109
化学	必修	講義	1	30	1	後期		30			110
化粧品化学	必修	講義	1	30	2	後期				30	113

科目名	必 選	授 業 形 態	単 位	時 間 数	学 年	開 講 期	1年次		2年次		ペ ー ジ
							前 期	後 期	前 期	後 期	
<b>(美容文化論)</b>											
美容の歴史と文化	必修	講義	1	30	1	前期	30				114
美容デザイン	必修	演習	1	30	1	後期		30			115
ファッション文化論	必修	講義	1	30	1	前期	30				116
<b>(美容技術理論)</b>											
美容技術理論Ⅰ	必修	講義	1	30	1	前期	30				117
美容技術理論Ⅱ	必修	講義	1	30	1	後期		30			118
美容技術理論Ⅲ	必修	講義	1	30	2	前期			30		119
美容技術理論Ⅳ	必修	講義	1	30	2	後期				30	120
<b>(美容運営管理)</b>											
マネジメント論・労務管理	必修	講義	1	30	2	後期				30	121
接客法	必修	演習	1	30	1	後期		30			122
<b>(美容実習)</b>											
美容基礎技術Ⅰ	必修	実習	4	120	1	前期	120				123
美容基礎技術Ⅱ	必修	実習	4	120	1	後期		120			125
美容基礎技術Ⅲ	必修	実習	2	60	2	前期			60		127
美容基礎技術Ⅳ	必修	実習	4	120	2	後期				120	128
カット&カラーⅠ	必修	実習	2	60	1	後期		60			130
カット&カラーⅡ	必修	実習	2	60	2	前期			60		131
美容応用技術	必修	実習	3	90	2	前期			90		132
メイクアップⅠ	必修	実習	2	60	1	前期	60				134
伝承美(着装)	必修	実習	4	120	1	通年	60	60			135
<b>(選択必修課目)</b>											
フェイシャルエステ	必修	実習	3	90	1	後期		90			137
ネイル	必修	実習	1	30	1	前期	30				139
美容心理学	必修	講義	1	30	1	前期	30				140
伝承美(茶道)	必修	演習	1	30	1	前期	30				141
伝承美(華道)	必修	演習	1	30	1	前期	30				142
美容福祉基礎論	必修	演習	1	30	1	前期	30				143
ウエルネス&フィットネス	必修	演習	1	30	2	前期			30		144
エステティック総合Ⅰ	選必	実習	3	90	2	前期			90		146
エステティック総合Ⅱ	選必	実習	2	60	2	前期			60		148
ネイル(上級)	選必	実習	1	30	2	後期				30	149
ビューティ・ケアⅠ	選必	演習	1	30	2	前期			30		150
ビューティ・ケアⅡ	選必	演習	1	30	2	前期			30		151
メイクアップⅡ	選必	実習	2	60	2	後期				60	152
アロマセラピー	選必	演習	1	30	2	前期			30		153
パーソナルカラー	選必	演習	1	30	2	後期				30	154
サロン英語コミュニケーション	選択	演習	1	30	1	通年	15	15			155
英語コミュニケーション(上級)	選択	演習	1	30	2	通年			15	15	157
健康の管理	選択	講義	1	30	2	後期				30	159
フィットネス&スポーツ	選択	演習	1	30	1	後期		30			160
カウンセリングⅠ	選択	演習	1	30	1	後期		30			162

科目名	必 選	授 業 形 態	単 位	時 間 数	学 年	開 講 期	1年次		2年次		ペ ー ジ
							前 期	後 期	前 期	後 期	
カウンセリングⅡ	選択	演習	1	30	2	後期				30	163
美容技術指導法	選択	演習	1	30	2	後期				30	164
美容のための科学	選択	講義	1	30	2	後期				30	165
美容と色彩	選択	演習	1	30	1	前期	30				167
デッサン	選択	実技	1	30	1	前期	30				168
美容室情報処理実習	選択	演習	1	30	2	通年			15	15	169
ゼミナール	選択	演習	1	30	1	通年	15	15			170
<b>(特別課目)</b>											
美道	必修	講義	1	15	1	前期	15				171
海外研修旅行	必修	演習	1	30	1	後期		30			172
特別活動	必修	演習	1	30	1~2	通年	30				173
特別実習	必修	実習	1	30	2	後期				30	174
※日本語演習Ⅰ	外必	演習	1	30	1	前期	30				175
※日本語演習Ⅱ	外必	演習	1	30	1	後期		30			176
※日本語読解	外必	演習	1	15	2	前期			15		177

■外国人留学生のための日本語科目

外国人留学生を対象に必修科目として日本語科目（授業科目一覧で【外必】と表記されている科目）が開設されています。

また、本学の実施する日本語能力試験に合格した外国人留学生は、この日本語科目の受講を免除することができます。

■選択必修科目（コース履修科目）について

選択必修科目（授業科目一覧で【選必】と表記されている科目）を12単位分開設しています。そのうち、エステ・ネイリストコース又はトータルビューティコースから、いずれかのコースを選択履修し、必ず6単位を満たさなければなりません。各コースの科目は次表のとおりです。

コース	授業科目名	開講期	単位	時間	備考
エステ・ネイリストコース	エステティック総合Ⅰ	2年前期	3	90	認定エステティシャン
	エステティック総合Ⅱ	2年前期	2	60	認定エステティシャン
	ネイル（上級）	2年後期	1	30	認定エステティシャン
トータルビューティコース	ビューティ・ケアⅠ	2年前期	1	30	
	ビューティ・ケアⅡ	2年前期	1	30	
	メイクアップⅡ	2年後期	2	60	
	アロマセラピー	2年前期	1	30	
	パーソナルカラー	2年後期	1	30	

※選択必修科目（コース履修科目）には定員があります。履修者に偏りが生じた場合は、1年次の成績等により選抜となります。

## 美容師免許を取得するために

### ■美容師免許関係法令上の設定科目

美容師になるためには、厚生労働大臣の指定した美容師養成施設で美容師として必要な科目（技能を含む）を修め、美容師試験に合格して厚生労働大臣の免許を受けなければなりません。法令に規定する必修科目は次の表のとおりです。

法令に定める科目	単位数	本学の設置科目	単位数		
関係法規・制度	1	関係法規・制度	1	1	
衛生管理	3	衛生管理技術	1	3	
		公衆衛生	1		
		感染症	1		
美容保健	4	皮膚科学Ⅰ	1	4	
		皮膚科学Ⅱ	1		
		人体の構造と機能Ⅰ	1		
		人体の構造と機能Ⅱ	1		
美容の物理・化学	3	物理	1	3	
		化学	1		
		化粧品化学	1		
美容文化論	3	美容の歴史と文化	1	3	
		美容デザイン	1		
		ファッション文化論	1		
美容技術理論	4	美容技術理論Ⅰ	1	4	
		美容技術理論Ⅱ	1		
		美容技術理論Ⅲ	1		
		美容技術理論Ⅳ	1		
美容運営管理	2	マネジメント論・労務管理	1	2	
		接客法	1		
美容実習	27	美容基礎技術Ⅰ	4	27	
		美容基礎技術Ⅱ	4		
		美容基礎技術Ⅲ	2		
		美容基礎技術Ⅳ	4		
		カット&カラーⅠ	2		
		カット&カラーⅡ	2		
		美容応用技術	3		
		メイクアップⅠ	2		
伝承美（着装）	4				
中計	47		47	47	
選択必修科目 *印は選択必修科目であることを示す	20	フェイシャルエステ	3	15	
		ネイル	1		
		美容心理学	1		
		伝承美（茶道）	1		
		伝承美（華道）	1		
		美容福祉基礎論	1		
		ウェルネス&フィットネス	1		
		*エステティック総合Ⅰ	3		6
		*エステティック総合Ⅱ	2		
		*ネイル（上級）	1		
		*ビューティ・ケアⅠ	1		
		*ビューティ・ケアⅡ	1		
		*メイクアップⅡ	2		
		*アロマセラピー	1		
*パーソナルカラー	1				
※任意の選択科目		5以上			
合計	67		67以上		

■選択科目履修上の注意

本学では次の表のとおり、法令上の選択科目を開講しています。これらの選択科目の中から、2年間で所定の5単位以上を満たすように任意の選択科目を履修登録してください。

法令上の選択必修課目20単位のうち、9単位は本学において必修科目となっており、選択必修科目6単位を含め、15単位は、指定された科目を履修することとなっています。したがって、下記の選択科目の中から残り5単位以上を満たすように履修してください。

ただし、時間割上で重複して開講している科目についてはいずれか1つの科目しか履修できません。

授業科目名	開講期	単位	時間	備考
サロン英語コミュニケーション	1年通年	1	30	
英語コミュニケーション(上級)	2年通年	1	30	
健康の管理	2年後期	1	30	WD資格取得希望者は必修
フィットネス&スポーツ	1年後期	1	30	WD資格取得希望者は必修
カウンセリングⅠ	1年後期	1	30	WD資格取得希望者は必修
カウンセリングⅡ	2年後期	1	30	認定エステティシャン取得希望者は必修
美容技術指導法	2年後期	1	30	
美容のための科学	2年後期	1	30	
美容と色彩	1年前期	1	30	
デッサン	1年前期	1	30	
美容室情報処理実習	2年通年	1	30	
ゼミナール	1年通年	1	30	

※WDはウェルネスデザイナー(次ページ以降参照)を示す。

## 日本エステティック協会認定エステティシャン

### ■日本エステティック認定エステティシャンとは

日本エステティック認定エステティシャン（以下認定エステティシャンという。）とは一般社団法人日本エステティック協会が認定する認定資格です。本学美容保健学科は日本エステティック協会の認定校として認定されています。

### ■履修すべき科目

認定エステティシャンの資格取得希望者は、選択必修科目（コース制科目）（P97 参照）のエステ・ネイリストコースを選択履修し、選択科目のうち、カウンセリングⅡを履修しなければなりません。

### ■資格認定のながれ

認定エステティシャンの資格を取得するには

- ① 指定されている科目をすべて履修する。
- ② 授業内で実施される修了試験（実技試験）に合格する。
- ③ 日本エステティック協会に入会する（入会金・年会費等は協会の指定による：別途必要）
- ④ 日本エステティック協会が実施する認定エステティシャン資格取得試験（筆記試験）に合格する。（受験料等別途必要）

## ウエルネスデザイナー認定資格

### ■ウエルネスデザイナー資格とは

ウエルネスデザイナー資格とは（財）日本ウエルネス協会が認定する認定資格です。健康づくりの指導者として、保養所、リゾート施設など健康増進施設、病院、老人保健施設等の医療・福祉施設での活躍が期待されます。

本学美容保健学科は、（財）日本ウエルネス協会のウエルネスデザイナー認定校に指定されていますので、所定の科目を履修することでウエルネスデザイナーの資格を申請することができます。

### ■履修すべき科目

ウエルネスデザイナー資格の取得希望者は、下記の選択科目を全て履修することが必要です。

授業科目名	開講期	単位	時間	備考
健康の管理	2年後期	1	30	
フィットネス&スポーツ	1年後期	1	30	
カウンセリングⅠ	1年後期	1	30	

### ■申請にかかる費用等

申請は、2年次の後期（例年1月～2月頃）にのみ行われます。資格取得に必要なすべての科目を履修していても、卒業後には申請することはできません。

また、申請の際には、ウエルネス協会の登録料として5,000円、年会費2年分12,000円、教科書代2,600円、合計19,600円が必要となります。申請に関しては掲示で連絡しますので、取得希望者は注意してください。

\*登録料、年会費、教科書代はウエルネス協会の都合により変更になる場合があります。